

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

メールニュース

No.23-5
2023年 1月31日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

2023年 学習と運動交流の集い 岸田政権の「戦争国家」づくり反対 大軍拡・大增税を許さない国民運動の推進を



安保破棄中央実行委員会は 2023 年学習と運動交流の集い（全国代表者会議）を 1 月 28 日、オンラインを兼ねて行いました。

集いは、木下興・安保破棄中央実行委員会事務局次長の開会あいさつで始まり、小泉親司・安保中央常任幹事が「岸田大軍拡と『戦争国家』づくりー政府の新『安保 3 文書』を斬る」と題して講演し、安保中央が新しく発行したブックレット②を紹介しながら、安保 3 文書の 3 つの危険・ねらいを解明し、「戦後の安保政策を実践面で大きく転換する」ものだと語りました。

瀬長和男統一連事務局長が「辺野古新基地をめぐるたたかい」と題して特別報告。

東森英男安保中央事務局長が報告と提起を行い、岸田政権の「戦争国家」づくり、大軍拡・大增税を許さないたたかいが今年を中心課題であり、戦後史の大転換を許さない国民的運動を広げようと訴えました。また、大軍拡・改憲阻止と同時に、辺野古新基地反対・普天間基地の撤去、オスプレイ配備撤回、日米地位協定抜本改定、土地利用規制法反対、安保廃棄に向けた世論喚起のとりくみなどを呼びかけました。

各地・団体からの報告は鹿児島・馬毛島、千葉・木更津、山口・岩国、安保北海道・群馬からありました。集いは 41 カ所、60 名以上が参加し、日本共産党の山添拓参議院議員があいさつしました。

集いは、下記の YouTube と安保中央のホームページからも観ることができます。

【前半】<https://youtu.be/FKNdgl1sm5o>

【後半】<https://youtu.be/1GAdKNWMNDA>

安保破棄中央実行委員会の 2 月度常任幹事会(オンライン兼)

2月8日(水) 午後3時～ 全労連会館 3F・305号室 参加をお願いします。

東京・立川

2月1日に初飛来
危険なオスプレイはいらない
防衛局 周辺自治体に連絡



立川に飛来予定の陸自 V22 オスプレイ

北関東防衛局は、木更津の陸自 V 22 オスプレイを東京の陸自立川駐屯地に 2 月 1 日に飛来させる初めての訓練を行うと周辺自治体に連絡しました。大規模災害時の緊急輸送などが目的とされていますが、周辺自治体から飛来の中止を求め

る声が上がっています。防衛局は、月に数回程度の飛来を連絡しています。地元住民は今後、オスプレイの飛来が常態化し、暫定配備の危険性を危惧しています。1 日の飛来に先立ち、日本共産党と地元住民らは 1 月 30 日、防衛省に抗議するとともにオスプレイ飛来の撤回を求める要請行動を行いました。オスプレイは、トラブルが相次いでいることから参加者からは、事故が発生した場合にどこに緊急着陸するのかなどの質問が寄せられました。危険なオスプレイは日本のどこにもいりません。

沖縄「建白書」10年 東京で集会

オスプレイの配備撤回や米軍普天間基地の沖縄県内移設断念などを求めた 1・27「建白書」10 年日比谷野音集会在 1 月 27 日、「止めよう！ 辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会の主催で開かれ、800 人が参加。集会後、「辺野古新基地反対」などとコールして銀座の街をデモ行進しました。安保破棄中央実行委員会からも参加しました。

